

『インボイス制度開始後の具体的な実務対応』

・インボイス発行業者の経理・実務上のポイント・

2023年10月1日から、複数税率に対応した消費税の仕入税額控除として、インボイス制度(適格請求書保存方式)の導入がはじまりました。実際に始めてみて、顧客からの問い合わせがあったり、支払先からインボイスをもらえなかったりと、いろいろなケースの問題が発生しているのではないのでしょうか。

やみくもに対応しては、煩雑な書類の保存と経理処理に終始せざるをえず、起こっている問題を整理して、今後の企業の業務フローを改善していく必要があります。

このセミナーでは、実務上生じている問題と、その具体的な解決法について、事例を挙げてご説明させていただきます。面倒なことも多いインボイス制度ですが、これを機に業務フローの改善へつなげていきましょう。

- ・机上の論ではない具体的な実務方法を知ることにより、消費税の納めすぎを防ぐことができます。
- ・自社に合ったインボイス制度対応の方法を検討し、見出すことができます。

開催日時 令和5年 **11** 月 **28** 日(火)

13:30~15:30

開催場所 **登別商工会議所 会議室**

(登別市中央町5-6-1)

定員数 **30名**(定員になり次第締め切ります)

対象 中小・小規模事業者(会員・非会員問わず)

申込方法 下記申込書に必要事項をご記入の上、

電話・FAX・HPからお申込みください。

登別商工会議所 中小企業相談所

TEL 0143-85-4111

FAX 0143-85-4199

HP <http://www.noboribetsu.cci.or.jp>

受講料 **無料**



主催 **登別商工会議所**

● 当日に発熱や咳が出る方はご参加をお控え下さい。

【主な講座内容】

① おさらいインボイス制度の概要と実務上の課題

- 1) どこに向かうのか? 大きな流れと実務スケジュール
- 2) インボイス制度の概要
- 3) 実際始めて生じるインボイス対応上の課題

② 現場で生じている問題と課題

- 1) インボイスを発行する際の問題と課題、対応法
- 2) インボイスを受け取る際の問題と課題、対応法
- 3) インボイスが免除される取引(特例)を正しく適用する方法
- 4) 経過措置を使う場合の経理実務と帳簿の記載方法
- 5) 電子帳簿保存法との関係

③ インボイスを今後の企業経営に活かす

- 1) 業務フローの改善事例
 - 2) 導入が始まった電子インボイスによる影響と機会
 - 3) 最大450万円補助!
- 活用したいIT導入補助金2023の概要と申請ポイント



【講師】^{かんざ まゆみ} 神佐 真由美 さん

笑顔のビジネスドクター
角谷会計事務所: 税理士

1980年生まれ。京都大学経済学部卒業。(株)TKCに入社。税理士事務所を顧客としたシステム営業に従事。多様な税理士事務所を担当し、中小企業を支援する税理士に憧れ、税理士試験に合格。2007年より京都と大阪の税理士法人に勤務。税務・会計顧問業務のほか、創業支援、経営改善、経営計画策定、連結納税導入支援業務、相続税の相談・申告業務に携わる。2013年角谷会計事務所入所。「活かした経営計画」策定支援と業績管理と毎月の巡回監査・経営助言を通して、強い会社づくりの支援に活動。



令和5年11月28日(火) 「インボイス制度開始後の具体的な事務対応」 受講申込書 ※切り取らず FAX 願います。

登別商工会議所 行 (FAX . No 0143-85-4199

令和 年 月 日

事業所名		住所	
電話番号		FAX 番号	
受講者名		受講者名	